

附中だより



令和4年6月1日発行

文責；附属中 萩原喜成

PTA 総会

5月6日(金)、本年度のPTA総会と各学年の部会総会を実施しました。授業参観を行った3学年の部会総会以外はオンラインでの実施となりました。



PTA総会では、本年度会長の根津佳明様から活動スローガン『和』が提案され、相手を思いやる心を大切に『感謝の心』をもって学校をサポートしたいとのありがたい提案をしていただきました。学校としても教育目標の実現に向け、本校の教育活動を効果的に進めるためには、保護者の方のご協力が必要不可欠になります。子どもの成長のために、地域と家庭と学校が連携して、より良い関係を築きたいと願っています。



3学年の部会総会では、学年の経営方針や各学級の様子などの話とともに、7月に延期した修学旅行についての説明があり、実施に向けての学校での取組状況や感染症対策について説明しました。ご家庭でのご協力もお願いいたします。

生徒総会

昨年度に続けてのリモート開催となった生徒総会は、附属中学校をより良くしようと思う生徒一人一人の気持ちがあふれる素晴らしい会でした。コロナ禍で実施できなかった様々な生徒会活動を今年度は何とか実現させたいと願う本部役員の実情が伝わってきました。「縁～一人一人が描く未来へ～」の生徒会スローガンも承認され、まずは日常生活において、できることに挑戦する、できる方法を模索して実施することからスタートです。そして、全校生徒が知恵と工夫と勇気を出し合って、中学校生活をより豊かにするためにも、



たくさんの生徒会活動が実施できるように力を合わせて取り組みましょう。それらの取組を行うたびにみなさんの絆は更に深まるはずです。

テスト期間

5月30日(月)には、前期中間テストが行われました。1年生にとっては初めての定期テストです。テスト期間中の学習相談にも、たくさんの生徒が参加し、下校時間ぎりぎりまで質問したり、問題を解いたりしている姿が見られました。2・3年生も熱心に学習相談に参加する生徒が多く、特に3年生は、進路に直結する実感をもって取り組んでいるようでした。もちろん、進学には1年生の成績から関係するのですが、進路選択が目前に迫る3年生の真剣な様子はさすがでした。3年生はもちろん、1・2年生も、目標の実現に向けて、できることを確実に増やすようにしてください。日々の積み重ねが自信につながり、自信が結果につながることを信じて、全力で取り組みましょう。



引き渡し訓練

5月31日(火)は、附属特別支援学校・附属小学校とともに、3校での合同引き渡し訓練を行いました。中学校は通学範囲が広いと、実際に大きな災害が起きたときには、この訓練のようにスムーズに進まないかもしれません。そこで、連絡手段が絶たれる可能性を想定して、震度5弱以上の地震が起きたときには、家族でどう行動するかを決めておく必要があります。学校にいるときには今回のように迎えに来てもらいます。登下校中や塾にいるときなどは、家族の集合場所を決めておくなどの対応が必要です。

